

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成30年6月7日 (2018.6.7)

【公表番号】特表2017-515336(P2017-515336A)
 【公表日】平成29年6月8日 (2017.6.8)
 【年通号数】公開・登録公報2017-021
 【出願番号】特願2016-557148(P2016-557148)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 21/4728 (2011.01)
 H 0 4 N 21/462 (2011.01)
 H 0 4 N 21/2343 (2011.01)
 H 0 4 N 21/2662 (2011.01)
 H 0 4 N 19/30 (2014.01)
 H 0 4 N 19/70 (2014.01)
 G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 21/4728
 H 0 4 N 21/462
 H 0 4 N 21/2343
 H 0 4 N 21/2662
 H 0 4 N 19/30
 H 0 4 N 19/70
 G 0 6 F 13/00 5 5 0 A

【手続補正書】
 【提出日】平成30年4月18日 (2018.4.18)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

メディアデータに応じた 1 又は複数のメディアセグメントを M P E G - D A S H 規格に従って取得するためにクライアントによって参照される記述データの提供方法であって、M P E G - D A S H 規格において規定されるリプリゼンテーションに関連付けられた他のリプリゼンテーションを識別するための記述情報と、前記リプリゼンテーションと前記他のリプリゼンテーションとの関連性のタイプに関するタイプ情報とを含む前記記述データを取得する取得ステップと、

前記取得された記述データを前記クライアントからのリクエストに応答して前記クライアントに対して送信する送信ステップと、
を有することを特徴とする記述データの提供方法。

【請求項 2】

前記記述データに記述される前記タイプ情報には、t b a s、s c a l、c d s c のうち、少なくとも 1 つが含まれることを特徴とする請求項 1 に記載の提供方法。

【請求項 3】

前記タイプ情報は、前記リプリゼンテーションと前記他のリプリゼンテーションが、タイルビデオと、タイル間で共通するデータとの関係であることを示すことを特徴とする請求項 1 に記載の提供方法。

【請求項 4】

前記タイプ情報は、前記リブリエンテーションと前記他のリブリエンテーションがデコードにおける従属関係を有することを表すことを特徴とする請求項 1 に記載の提供方法。

【請求項 5】

前記タイプ情報は、前記リブリエンテーションと前記他のリブリエンテーションがメディアコンテンツとメタデータの関係であることを表すことを特徴とする請求項 1 に記載の提供方法。

【請求項 6】

前記タイプ情報は、前記他のリブリエンテーションが h v t 1 タイプか、他のタイプかを識別可能にする情報であることを特徴とする請求項 1 に記載の提供方法。

【請求項 7】

前記タイプ情報は、前記他のリブリエンテーションがタイル化されたビデオデータに対応するか否かを識別可能にする情報であることを特徴とする請求項 1 に記載の提供方法。

【請求項 8】

前記記述データには、複数のリブリエンテーションのそれぞれのソースの識別子であるソース ID がさらに記述されることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のうち、何れか 1 項に記載の提供方法。

【請求項 9】

前記記述データは、複数のメディアコンテンツコンポーネントのそれぞれのソースの識別子であるソース ID と、前記複数のメディアコンテンツコンポーネントのそれぞれが属するグループを識別するためのグループ ID とがさらに記述されることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のうち、何れか 1 項に記載の提供方法。

【請求項 10】

1 又は複数のメディアコンテンツコンポーネントを要求するためにクライアントによって参照される記述データの提供方法であって、

メディアコンテンツコンポーネントに関連付けられた他のメディアコンテンツコンポーネントを識別するための記述情報と、前記メディアコンテンツコンポーネントと前記他のメディアコンテンツコンポーネントとの関連性のタイプに関するタイプ情報とを含む記述データを取得する取得ステップと、

前記取得された記述データを前記クライアントからのリクエストに回答して前記クライアントに対して送信する送信ステップと

を有することを特徴とする記述データの提供方法。

【請求項 11】

前記メディアコンテンツコンポーネントとは M P E G - D A S H 規格において規定されるリブリエンテーションにより表されるメディアデータであることを特徴とする請求項 10 に記載の提供方法。

【請求項 12】

メディアデータに応じた 1 又は複数のメディアセグメントを M P E G - D A S H 規格に従って取得するためにクライアントによって参照される記述データを提供する提供装置であって、

M P E G - D A S H 規格において規定されるリブリエンテーションに関連付けられた他のリブリエンテーションを識別するための記述情報と、前記リブリエンテーションと前記他のリブリエンテーションとの関連性のタイプに関するタイプ情報とを含む前記記述データを取得する取得手段と、

前記取得手段により取得された記述データを前記クライアントからのリクエストに回答して前記クライアントに対して送信する送信手段と、

を有することを特徴とする記述データの提供装置。

【請求項 13】

前記記述データに記述される前記タイプ情報には、t b a s、s c a l、c d s c のうち、少なくとも 1 つが含まれることを特徴とする請求項 12 に記載の提供装置。

【請求項 1 4】

前記タイプ情報は、前記リプリゼンテーションと前記他のリプリゼンテーションが、タイルビデオと、タイル間で共通するデータとの関係であることを示すことを特徴とする請求項 1 2 に記載の提供装置。

【請求項 1 5】

前記タイプ情報は、前記リプリゼンテーションと前記他のリプリゼンテーションがデコードにおける従属関係を有することを表すことを特徴とする請求項 1 2 に記載の提供装置

。

【請求項 1 6】

コンピュータに、請求項 1 乃至 1 1 のうち、何れか 1 項に記載の提供方法を実行させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 3】

本発明の第 1 の態様に基づく記述データの提供方法は、メディアデータに応じた 1 又は複数のメディアセグメントを M P E G - D A S H 規格に従って取得するためにクライアントによって参照される記述データの提供方法であって、M P E G - D A S H 規格において規定されるリプリゼンテーションに関連付けられた他のリプリゼンテーションを識別するための記述情報と、前記リプリゼンテーションと前記他のリプリゼンテーションとの関連性のタイプに関するタイプ情報とを含む前記記述データを取得する取得ステップと、前記取得された記述データを前記クライアントからのリクエストに回答して前記クライアントに対して送信する送信ステップと、を有する。

また、本発明の第 1 の態様によれば、時間メディアセグメントに編成されている、ストリーミングされるタイムドメディアデータを受信するための方法が提供され、タイムドメディアデータは、タイムドサンプルを含む分割タイムドメディアデータに属しており、各タイムドサンプルは複数のサブサンプルを含み、タイムドメディアデータは、各々が独立してカプセル化された少なくとも 1 つのコンポーネントを含む、少なくとも 2 つのメディアセグメントファイルとして送信され、前記方法は、

コンポーネントの記述を含むマニフェストを受信すること、

分割タイムドメディアデータの少なくとも一部分を再構築するために少なくとも 1 つのコンポーネントを選択することと、

マニフェストから、選択されたコンポーネントと少なくとも 1 つの他のコンポーネントとの間の従属関係を示す情報の従属関係項目を得ることと、

マニフェストから、情報の従属関係項目を解釈するための情報の従属関係特性化項目を得ることと、

選択されたコンポーネント、および、情報の従属関係特性化項目を考慮した情報の従属関係項目の値に応じた少なくとも 1 つの他のコンポーネントを要求すること、

要求されたコンポーネントを受信すると、受信したコンポーネントから分割タイムドメディアデータの対応する部分を再構築し、再生可能メディア表現ビットストリームを生成することと、を含む。